

from VOICE

つなぐ・ひろがる 青の国

自分の熱エネルギーを有効活用するべく、事業の新しい展開に取り組む米穀店5代目志村さんに話を伺う。

志村屋米穀店
志村 成則 さん(青色正会員)
TEL.0465-24-2224
http://www.shimurice.com

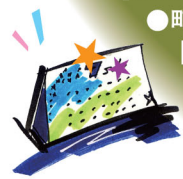


税の カレンダー

納期限を守りましょう！
口座振替を利用しましょう！

納期限10月31日(金)

- 国民健康保険料(税)の納期限
【10月分】小田原市
【第4期分】中井町 【第5期分】南足柄市・大井町・山北町・開成町・箱根町・湯河原町
【第6期分】松田町 【第7期分】真鶴町
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)
【10月分】小田原市
【第4期分】南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町・箱根町・真鶴町・湯河原町
- 介護保険料の納期限
【10月分】小田原市 【第4期分】中井町・大井町・松田町・山北町
【第5期分】南足柄市・開成町・箱根町・湯河原町 【第7期分】真鶴町
- 市民税・県民税(普通徴収)
【第3期分】小田原市・南足柄市
- 町県民税
【第3期分】中井町・大井町・松田町・山北町・開成町・箱根町・真鶴町・湯河原町



リニューアルした店には、レイアウトの組み合わせ方が自在に変えられるディスプレイ棚や小さな厨房など限られたスペースを有効に使う設備を設けました。小田原の米に六穀・赤米・緑米・黒米を加えたお祝い御膳や結婚時にそれぞれの両親へ贈る産まれたときと同じ重さのお米など更に広がりをもせたギフト。お客さまの目線や商品のアピール力等を考え、適した陳列を行うことも大切です。地域の食材を活かす料理教室などとも協力し、食育も考えたおいしい体験教室にお米を提供。そんなことから店でも、できたてのホクホクご飯の試食や食べ方の提案(簡単レシピ)などもこれからの挑戦として考えています。



★屋外でのイベント出店
米粉のピザやあんぱんなど、コラボで作ったおいしいものも並びました！

そうそう、以前ご紹介したホット＆フアイタウンの朝市に出店し、試食付のおいしいご飯レシピが好評を得ています。

みなさんもぜひ、一度来店して味わってみてください。

お米は日本の食文化そのもの、健康に欠かせないたんぱく源であり、ビタミンやミネラル、食物繊維も豊富です。たんぱく質は血や肉、細胞を形成し体の基本をつくる大切な栄養素。その利用効率を高めるエネルギー源であるお米は、志村さんが日頃から訴える仕事の効率化ともピッタリなのです。

さて、このように様々な挑戦をしながら次へのステップへと階段をあがる志村さんですが、初めは「これからどんな店作りをしようか」と父の宗男さん共々模索していたと云います。そんな時「地域共生型モデル商店支援事業」を知りました。それは経営の改善に役立つテーマに応じた専門家を派遣し、改善プランの作成や実践のためのノウハウ提供など総合的な支援を行うところ。対象条件にも合致していましたが、今後の新しい店のありかたを決定するには、具体的な項目を構築できる実践型のプランでした。支援内容は「少子高齢化と新商品開発の取り組みに対応する事業計画作成支援」。将来を見据えた地域共生・共存型店舗としての方向性を確立し、現状分

析を踏まえた経営理念や店舗コンセプトを設定、実現の可能性と利益性を踏まえた数値計画の策定です。こうして平成21年9月より半年間に渡るステップを経て、新たなコンセプトで活路を開きました。それが現在の店に現れているわけですが、宗男さん曰く「小規模な小売店でも、商人としての機能をしっかりと打ち出し、新たな付加価値を提供していくことによって社会には必要な存在であり続ける」、そして成則さんは「明確な目標を設定することで、進むべき方向性がはっきりとし、週1で行う朝礼と経営者会議で現在の課題や解決策を話し合いながら、常に目標に向かって動ける」とそれぞれ新たな気持ちで仕事に向き合えるようになったようです。受け継ぐことは、ある地盤がすでに整ってはいるものの、時代に即した新たな考え方や目標を設定しながら、地域とともに根を広げる歩みを常に繰り返していかなければいけないということでもあります。従来の名前を活かしつつ、新たな代の個性と繋がりを築く努力と挑戦の日々は、これからも続きます。どんなアイデアが実現するか、地域食材の発展とともに大いな楽しみというところ。です。

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために 小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。 退職後の生活資金は万全ですか？

経営者の皆さま。退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ①常時使用する従業員の数が、20名以下(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、及び会社等役員の方が対象です。
- ②掛金月額は1,000円～70,000円の範囲内(500円単位)で自由に選べます。
- ③毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等の貸付けが受けられます。

制度の運営機関：独立行政法人中小企業基盤整備機構 TEL：050-5541-7171(共済相談室)

小規模企業共済

検索



未来のために
小さな一歩

●本制度の詳細内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

青会の自動車共済掛金が
団体割引で10%OFF
なんだって!!



自動車共済の お得な話

知らなかったよ



早く相談しに行かなくっちゃ



ロードサービス
もついて
お得ね!!



詳しくは小田原青色共済株式会社(公益社団法人小田原青色申告会グループ会社) TEL.0465-24-1112

青色申告会 無料相談会 会員特典 要予約

弁護士による 法律の相談会

10月17日(金)
11月4日(火)・11月21日(金)

弁護士による 相続の相談会

10月15日(水)
11月19日(水)

税理士による 税の相談会

14時～16時
10月16日(木)
11月20日(木)

社会労務士の 社会保険・年金の相談会

10月14日(火)
11月11日(火)

不動産コンサルタントによる 不動産の相談会

10月23日(木)
11月27日(木)

予約：24-2612

時間：10時～12時

会場：納税者センター・青色会館

【ご注意】同一内容のご相談は重ねてできませんので、予めご了承ください。

クイズ「ここはどこ?」“小田原□□盤□門”

小田原城本丸にあったふたつの門。こちらは本丸の正門にあたり、とても重要な防御拠点でしたので、他の門より大きく堅固に造られていました。



プレゼント 4面でご紹介した和風より小田原蜂蜜れもんのマドレーヌ(3個入り)を10名様にプレゼントします。*店頭での受け取りになります(当選は当選券の発送をもって発表に替えさせていただきます。)

応募：官製はがきにクイズの答え、名前、住所、電話番号、職業、年齢、性別、本紙へのご要望を記載し、下記宛にお送りください。

●宛先 / 〒250-0012 小田原市本町2-3-24
小田原青色申告会「クイズ・ここはどこ?」係

●締切 / 10月25日(土) 消印有効

9月号の答えは「北条氏政・氏照の墓所と幸せの鈴」でした!

1590年(天正18)秀吉の小田原攻めにより小田原城が落城した際、五代領主氏直は高野山に追放、父氏政とその弟氏照は城下の田村安斎邸で自刃しました。後に北条氏の氏寺・伝心庵に埋葬されましたが、放置されていた墓所は稲葉氏によって整備されました。後の関東大震災の被害後は、地元の有志によって復元されています。

